

令和5年度 田村支部中体連総合大会剣道競技実施要項

- 1 期 日 令和5年 6月 7日(水)
- 2 会 場 小野町立小野中学校体育館 **試合場は、一つで運営**
- 3 時 間 開 場 7 : 0 0 集 合 8 : 0 0 監督会議 8 : 3 0
諸連絡 8 : 4 5 試合開始 9 : 0 0
- 4 チーム 男女チームとも、監督1名、選手5名、補員2名の計8名とする。団体戦は3名以上の登録選手がいれば出場を認める。不足が1名の場合は次鋒、不足が2名の場合は次鋒と副将をあげ、不戦敗とし、相手に2本を与える。個人戦は人数制限を設けない。
- 5 団体参加校 男子団体 三春・滝根・船引・小野 (4チーム)
女子団体 三春・滝根・船引・小野 (4チーム)
- 6 競技方法
 - 【団体戦】 登録6チームの場合 3チームずつのリーグ戦、
のち、リーグ1位2位によるトーナメント戦
登録5チーム以下の場合 総当たり戦
 - ① 5チーム以下のため、男女とも総当たり戦を行う。
 - ② 試合時間は3分とし、勝敗が決しない場合は引き分けとする。
 - ③ 順位の決定方法は、勝ち数、勝者数、取得本数の順で決定する。
(勝ち：1点 負け：0点 引き分け：0.5点)
取得本数が同数の場合は、対戦校の勝敗が優先されて決定する。
 - ④ すべての総当たり戦が終了した段階で勝敗が決しない場合は、代表戦を行う。1本勝負とし、試合時間は3分とする。勝敗が決しない場合は、2分ずつの延長を決するまで行う。
 - 【個人戦】
 - ① 出場選手は、人数制限を行わない。但し、1年生の出場については顧問の判断のもと配慮して出場させる。
 - ② 試合時間は3分とし、**勝敗が決しない場合は、準々決勝までは、延長一回。これで勝敗が決しない場合は旗判定、準決勝以上は2分ずつの延長を勝敗が決するまで行う。**
 - ③ 試合は、トーナメント方式で行う。
 - ④ 順位の決定は1位～3位までとする。3位決定戦は行わず、1位の敗者を3位、2位の敗者を4位とする。なお、3位と4位は「3位」として表彰を行う。
- 7 組合せ
 - 【団体戦】 前年度新人戦1位2位をシードとする。
総当りの場合は、1位と2位が最後に当たるようにする。
1位2位以外は、抽選で入れる。
 - 【個人戦】 前年度新人戦1位～4位をシードとする。
それぞれ、四隅に入るようにする。
これ以外は、組合せ表により各校上位登録者から順に組入れる。

8 試合規則 [全日本剣道連盟剣道試合 審判規則・細則、審判運営要領及び中学校学習指導要領、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法に準じる]

【主な留意事項】

- ① 相手に足をかける・払う・抱え込む・突くなどの極端なものは「反則」とする。
 - ② 試合中に場外に出る・相手を不当に場外に出す行為は「反則」とする。
 - ③ 竹刀を落とす・刃部を握る・相手の竹刀を抱えるなどの行為は「反則」とする。
 - ④ 時間の浪費・不当な中止要請などは「反則」とする。
 - ⑤ つばぜり合い膠着（こうちゃく）した場合は、主審の『分かれ』の宣告で、その場で分かれる。
 - ⑥ サポーターやテーピングなどは、見苦しくなく、相手に危害を加えない範囲ならば使用を認める。
- ※「反則」 場外及び竹刀落とし以外は、1回注意とする。2回目以降は、反則とする。

9 競技上の注意 [福島県中体連剣道競技申し合わせ事項に準じる]

【福島県中体連剣道競技申し合わせ事項】

～試合・審判規則に関わる点～

- ① 試合場には、監督（教職員）・選手・補員以外は入らないこと。
- ② 補員は事故ある選手のあとに、審判長の許可を得てから出場させること。ただし、一度抜けた選手が再び出場することはできない。
- ③ 異議の申し入れは監督のみとし、監督→コート主任→審判長の順に申し入れること。ただし、試合終了後の異議の申し入れは認めない。また、判定に対する審議申し立てはできない。
- ④ 竹刀の長さは114cm以下、重さは男子440g、女子400g以上（つばは含まない）のものに、検査をして印をつける。試合には印をつけたものを使用すること。また、先革の長さは50mm以上とする。**竹刀先端より8cmで対角直径が男子20mm以上女子19mm以上とする。**もし、不正竹刀を使用した場合、団体戦では使用者の試合を「負け」とする。以後の試合は、補員の出場を認める。個人戦では使用者の全ての試合を「負け」とする。
* 竹刀の柄には学校名、氏名を明記する。
* 学校の竹刀を使用の場合は学校名、番号等でも可。

不正竹刀とは次のものをいう。

- 1 テープ類を巻いた竹刀
 - 2 異物を挿入した竹刀
 - 3 先細の竹刀（男子25mm未満、女子24mm未満）
 - 4 検査印のない竹刀
- ⑤ つばは、茶系統、または白色のものを使用し、つば止めで固定すること。柄のあるつばの場合は、柄の面を裏にして使用すること。
 - ⑥ 剣道着、袴は紺または白を原則とする。（下部分に学校名等の入った袴は使用しない）
 - ⑦ 面紐、胴紐は赤茶系は使用禁止とする。その他華美なものについては自粛すること。
 - ⑧ 面紐の長さは結び目より40cm以内とし、長い場合は指導し、その場で切る。
 - ⑨ 紅白の標識（たすき）は各校で持参すること。（長さ70cm 幅5cm）
 - ⑩ 名札は、紺または黒地に白色で学校名（〇〇中）と姓を記入したものを前垂に着用すること。着用しない場合は出場を認めない。
 - ⑪ 片手技は有効としない。また、身体的に特別な事情がある者以外の上段技・二刀は禁止する。
 - ⑫ 試合中、相手が倒れた場合、瞬時の一本は有効とする。
 - ⑬ 時間の終わりは、係の合図（ホイッスル）を優先とする。時間と同時の一本は有効とする。
 - ⑭ 全面黒塗りの面の使用は禁止とする。
 - ⑮ 面の乳革の色は黒または紺一色とする。
 - ⑯ 柄革には滑り止めのない無地のものを使用する。また、絵柄があるものは禁止とする。
 - ⑰ 不当な構えやつばぜり合いに対しては合議の上、「反則」とする。

～試合運営に関わる点～

- ① 団体戦は、審判側から先鋒・次鋒・・・の順で整列する。次の試合のチームは前試合の礼が終了してから整列する。
- ② 団体戦の開始の礼では、先鋒、次鋒は防具を着装し、竹刀を持つこと。終了の礼は大将を同様とする。
- ③ 監督が試合終了後すぐに選手を指導する場合があるが、選手への指導はチーム全体の試合終了後、試合場外で行うこと。
- ④ 試合中の応援は、拍手のみとする。

10 競技役員

- (1) 部長・・・富岡 泰成 (小野) 弁当注文 ジスケファミリーショップ
(2) 審判長・・・ () 0247-73-2114
(3) 式進行・・・宍戸 聡 (小野)
(4) 審判割当係・・・宍戸 聡 (小野)
(5) コート係・・・星 匡男 (三春)
(6) 記録係・・・田川 朗子 (滝根) 箱崎由加利 (船引)
(7) 竹刀検査係・・・男→宍戸 聡 (小野) 箱崎由加利 (船引)
女→星 匡男 (三春) 大内 麻琴 (大越)
(8) 受付・・・田川 朗子 (滝根)
(9) 救護係・・・荻野 浩子 (小野)
(10) 審判員・・・剣道連盟：三春支部 (3名) 小野支部 (3名)
補助員 協力できる生徒
時計1名、旗1名、記録 (掲示用記録・記録用紙記録) 3名、呼び出し1名

11 日程

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| 7:00 開場・会場設置 | 9:00 競技開始 |
| 7:30 打ち合わせ、受付 | 午前 (団体戦) 男女とも総当たり |
| 7:40 竹刀検査 (検長・計量) | (男女交互に行う) |
| 8:30 監督会・審判会 | 午後 (個人戦) 女子の試合を決勝まで行う |
| 《集合・整列》 | 終了後、男子の試合を決勝まで行う |
| 8:45 諸連絡 | 15:30 表彰 |
| | <終了後、会場片付け・打ち合わせ> |
| | 16:00 解散 |

※優勝杯返還は昨年度の結果による

- 団体：男子 小野中学校 女子 船引中学校
個人：男子 吉田騰貴 (小野中) 女子 森谷莉子 (船引中)

12 その他

- (1) 申込について
申込み締切り個人5月15日 (月) <小野中学校 宍戸まで e-mail>
団体5月22日 (金) <原本は団体・個人とも22日に持参>
- (2) 抽選について
前年度新人戦の結果より
団体男女2位まで、個人3位までシードとする。
- (3) 新型コロナウイルス感染及び熱中症予防について
 - ・試合者は面マスクまたはフェイスシールドを着用する。
 - ・各校で検温・手指の消毒等、感染対策に留意する。
 - ・熱中症予防の観点から、延長2回を目安に深呼吸などの小休止や水分補給を取らせる。

(4) 外部コーチ登録について

申し合わせにより、支部大会においてのみ認める。

理由 専門の指導者不在の場合での対応

確認 本来は認められない。

(5) 会場の使用について

- ・ 体育館では各校ごとに荷物をまとめて置き、応援もまとまって行う（拍手のみ）。
- ・ 会場校の掲示物や備品に触れないようにする。

(6) 引率教師の昼食は事前に注文とする。

(7) 第66回福島県中学校体育大会剣道競技県中地区予選大会への出場について

ふるさとの森スポーツパーク体育館 【6月20日（火）：郡山地区】

※県中地区大会会場 令和2年度より郡山地区固定

以下の成績の者が出場権を得る。

団体 男女 1位と2位

個人 男女 8名 準々決勝出場者

※個人戦は上位者との勝敗により3位以下を決める。

より上位者に負けた者ほど上位となる。

準決勝敗者	1位の相手に負けた	→ 3位
	2位	” → 4位
準々決勝敗者	1位	” → 5位
	2位	” → 6位
	3位	” → 7位
	4位	” → 8位

(8) 選手宣誓の順 年は、西暦表示（2021年度は開会式なし）

小野→	三春	→ 船引南→	大越→	滝根→	船引
2019春	2019秋	2020春	2020秋	2023春	2023秋
2024春	2024秋		2025春	2025秋	2026春

(9) 保護者の観戦について

- ・ 会場内に設けられた観戦エリアのみでの観戦とする。人数制限は設けない。
- ・ 入場は8：45以降とする。
- ・ 原則自チームのみの観戦とし、試合間は校舎1階の被服室で待機する。
(試合の進行状況を被服室内のモニターに中継する。)